

お知らせ

佐渡地域環境フォーラム

「朱鷺との共生、世界遺産にふさわしい美しい佐渡島の景観を守ろう」を開催します

現在、佐渡島では、野生復帰した朱鷺の定着、世界遺産の登録、世界ジオパークの認定を目指して、各分野で精力的に活動を展開されているところです。

佐渡地域の振興を図るためには、環境保全意識の向上が重要であると考え、朱鷺との共生、世界的遺産にふさわしい景観を将来にわたって維持するために何ができるかについて、島民の皆さんと意識を共有します。

日時 8月31日(日)午後1時30分～

場所 佐渡島開発総合センター
3階 大集会室(両津支所隣)

※会場の駐車場に限りがありますので、乗り合わせまたは公共交通機関をご利用ください。

内容

第一部 特別講演

講師 大桃美代子氏(新潟県出身タレント)

演題 「環境に配慮した農業について」(仮称)

第二部 パネルディスカッション

「佐渡島の美しい景観を守るため

にできること」(仮称)

定員 200人(定員を超えた場合、お断りすることがあります。)

申込期限 8月22日(金)

お申し込み・お問い合わせ

佐渡地域振興局健康福祉環境部
環境センター ☎74-3428

佐渡地域振興局農林水産振興部
生産振興課 ☎63-3185

「救急の日」の9月9日を
含む1週間(9月7日(日)～9月13日(土))は
「救急医療週間」です

救急医療の現状

「昼間は仕事があるから」「すぐに診てもらえるから」などの理由で、軽い症状でも、休日や夜間に病院の救急外来を受診する方が増える傾向にあります。

救急外来が混み合うと、命に関わる重症患者に対しての対応が遅れてしまうことが懸念されます。また、救急外来の医師は、患者対応に追われ休養もとれずに疲れはててしまい、医師不足がますます深刻な問題になってしまっています。このままでは救急医療は崩壊してしまいます。

地域医療を守るため、適正な受診を心がけるよう、市民の皆さんのご理解とご協力が必要です。

適切な受診をするための心得

日ごろから「かかりつけ医」をもち、早めの受診を心がけましょう。できるだけ昼間の診療時間内に医療機関へかかりましょう。医療スタッフが揃っているため、検査や投薬などがスムーズに受けられます。

日曜日・祝日は「佐渡市休日急患センター」(佐渡総合病院内)をご利用ください

診療日 日曜日・祝日・年末年始
診療時間 午前9時～正午
午後1時～午後4時

☎63-3121(佐渡総合病院代表)

お子さんの急な病気(発熱、おう吐、下痢など)で心配になったらまず「小児救急医療電話相談」を利用しましょう

経験豊富な看護師が小児科医のアドバイスを受けながら相談に応じてくれます。

実施日時 土曜日、日曜日、祝日、
年末年始の午後7時～午後10時

専用電話番号
025-288-2525

(母・パパ、ニコニコ)
※携帯電話で、#8000と押してもつながります。

料金 無料(ただし、電話料金はご負担いただきます。)

平成26年全国消費実態調査にご協力ください

本年9月から11月までの3か月間にわたり、平成26年全国消費実態調査が行われます。

この調査は、近年の我が国の経済・社会が、人口の高齢化、サービス産業の増大、高度情報化等により多様化している中で、国民生活の実態を家計面から明らかにするために重要なものです。調査の結果は、経済・社会施策の基礎資料として、また、消費・経済分析の貴重なデータとして広く利用されます。

調査の内容は、主に家計簿を記入していただくことです。調査員が皆さまのお宅に伺いましたら、調査の趣旨をご理解いただき、ご記入をお願いいたします。

調査地域

○上矢馳、市野沢、上長木、下長木、長木、石田の一部

お問い合わせ

市役所地域振興課 地域振興係
☎63-3232(直通)